



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第8号
平成30年12月14日
校長 松丸 晴美

「新しい教科を一つ作るとしたら？」

今年も残すところ2週間あまりとなりました。暖冬のおかげか、例年のこの時期と比較すると風邪をひいて咳き込む生徒は少ないように感じます。一方職員室では、学期末の校務に加え、3年生の進学に向けた資料の作成や点検なども大詰めで、言葉どおり「師走」状態です。

12月になると、放課後は毎日3年生の面接練習があります。高校入試に備えるだけではなく、面接練習を通して自己表現力を高めたり、義務教育修了にあたり社会人としての素養を身に付けさせることもねらいのひとつになっています。

評価の項目は、「質疑応答の態度や内容」が中心となりますが、服装や髪型といった「身だしなみ」、入室から退室までの「立ち居ふるまい」、など多岐にわたります。どの生徒も緊張した様子で真剣に取り組んでいますが、ひとつ気になるのは、「本校を志望する理由は？」との問いに、判で押したように「先輩方が元気に挨拶してくれる。楽しそうにしている・・・。」のように、教育活動や内容の特色ではなく、生徒や学校の雰囲気や理由にあげるといふ、同じような答えが返ってくることです。また、想定していなかった質問に対して、その場で考えて自分の意見を述べる力はまだまだ伸びしろがある生徒が多いようにも感じています。

個人面接に加え、3年生では、都立高校入試で実施されている集団面接（討論）の練習もしています。あるクラスの学級通信にこの集団面接（討論）のテーマに関連する内容が掲載されていました。それは、一昨年度の都立A高校のテーマ「中学校で新しい教科を一つ作るとしたら？」に対する生徒の意見です。

中学校では、来年度から新しい教科「道徳科」

の先行実施が始まりますが、生徒たちはどんな教科を学びたいのか、また、学ぶ必要があると考えているのか興味を引かれました。

「作法」（礼儀がなっていない大人が多い）

「介護・福祉」（少子高齢化の時代に必要）

「日本の文化」（外国人に説明できる）

「Talk Time」（人前でスピーチする力を育てる）

一部ですが、どれもなるほど！と思えるもので、私が考える「生徒に身に付けさせたい力」がすべて入っていました。このことは、グローバル人材の育成に向けて、国際理解やボランティアにかかわる体験的な学習や考え議論する道徳授業の充実に力を入れてきた本校の教育活動の成果が、生徒にじわじわ浸透してきていることを実感し、嬉しくも思いました。

そういえば、世田谷区立小中学校では、週1時間教育特区として設けた、教科「日本語」の時間があることを思い出しました。使用する教科書には、衣・食・住・伝統芸能などの日本文化や日本語の表現、礼儀などに関する内容が盛り込まれています。本校では、現在、国際理解やボランティアにかかわる学習を総合的な学習の時間や学校行事、道徳・学活や教科の授業などから時間を生み出して実施していますが、これらを体系的に実施できれば、もっと教育効果があがるのではないかと改めて思いました。



今年も地域の皆様、保護者の皆様には、学校行事を始め、教育活動の様々な場面でお力添えをいただきました。改めて感謝申し上げます。

「平成」最後の年末・年始となります。皆様、良いお年をお迎え下さい。

1 年校外学習

1 学年主任 志村 美智子

11 月 27 日（火）に校外学習を行いました。1 学年は、2 年後「東京オリンピック 2020」の影響で関西も混雑することから、修学旅行を九州・長崎へ行くことに決めました。そこで3年間を通して平和学習に取り組み、その集大成として終戦のきっかけとなった原爆投下の都市“長崎”へ学習しに行きます。そのようなこともあり、今年の校外学習は、国立科学博物館（上野）と浅草の他に平和学習をするために昭和館（九段下）へも行きました。



初めて自分たちだけで行動する校外学習。国立科学博物館でも、浅草でも、昭和館でも、それぞれ個人テーマを決めて学習を行い、さらに浅草では外国人への英語によるインタビューや昼食場所を探してお店で食べるというミッションをクリアするという盛りだくさんの内容で大丈夫かなと心配していました。ところが、良い意味で教員の心配を裏切る素晴らしさ!!国立科学博物館でも昭和館でも黙々とメモを取ったり、資料を集めたり、若干騒がしかった他校の小学生を横目に、とても行儀良く勉強

していました。そして、浅草では積極的に外国人にインタビューし、美味しいものを食べ、目をキラキラさせながらいきいきと行動していました。「もんじゃ食べたの初めて〜!」と言っていた生徒が多かったのが印象に残っています。ほとんどの班が時間通りに行動し、ほぼ時間通りに戻ってきたことにも感心しました。また、人混みで班からはぐれて途方に暮れているメンバーがいると、それを見かけた別の班が本部に連絡してくれるということも多く、早く行方不明者を見つけることができ大変助かりました。

今回の校外学習は、生徒にとって自分なりの課題はあるかもしれないませんが、学年全体としては大成功だったと思います。みんなで仲良く楽しく過ごし、それだけでなく学習もしっかりと取り組み、時間も意識して行動ができました。初めての生徒だけの行動でしたが、頼もしく感じました。生徒たちの学習の成果は展示会で展示されますので、ぜひご覧ください。これからも、「みどり学年」の成長を温かく見守りください。



【A コース】 国立科学博物館→昭和館→浅草寺

【B コース】 国立科学博物館→浅草寺→昭和館

○国立科学博物館（理数学習）

○昭和館（平和学習）

○浅草寺（江戸・東京の歴史や風俗文化についての学習）

○外国人観光客にインタビュー（英語でのコミュニケーション能力の伸長）

アメリカ大使館との交流（外交官による学校訪問）

3 学年 英語科 前盛 啓子



12月3日（月）に「世界ともだちプロジェクト」におけるアメリカ合衆国大使館との交流があり、4時間目に、アメリカ大使館外交官 Matt Hallowell さんと日本人職員の嶋谷明江さんが来校しました。

3年生全員が体育館に集合しアメリカ合衆国についてのプレゼンテーション（アメリカの自然や学校生活）を聞き、その後、3年A組で交流給食を楽しみました。当日の給食の献立は麦ご飯、麻婆大根（練馬大根）ツナサラダ、みかんのメニューでした。お二人は「とてもおいしい」と言いながら食べていました。昼休みには第一学習室で各クラスから希望者、英語係、学級委員の人たちが集まり Matt さんと歓談をしました。「どうしたら英語が上手に話せるようになりますか」、「世界で一番好きな場所はどこですか」などの質問がありました。それに対して Matt さんは「間違いを恐れないこと。自分もALTとして茨城に来たときはたくさん間違った。楽しく会話をしようという気持ちが大切。でも試験では間違えないでね。」「自分は自然が好きで、海に釣りに行くし、滝を見るのも好きだよ。もちろん東京も・・・。」とユーモアたっぷりに話してくれました。最後に塚田裕次郎君が学年代表としてお礼の言葉を伝え、3年有志が和紙で作った“つるし飾り”をプレゼントしました。

生徒からは「外交官というと遠い存在として感じていました。でもトランプ大統領や安倍総理大臣に会った人が目の前にいて会うことができ感動しました。こんなに身近で話すことができて外交官という職業がとても近い存在に感じました。」という感想が聞かれました。



オリパラ教育＜夢・未来＞プロジェクト

1 学年 保健体育科 長谷川 健太

元ハンドボール日本代表コーチ、ネメシュ・ローランド先生と、マナー講座講師江上いずみ先生を迎え、＜夢・未来＞プロジェクトが開催されました。このプロジェクトは、オリンピックやパラリンピアン等のアスリートと子供たちが直接交流したり、グローバルマナーを学ぶ取り組みです。

講師のネメシュ先生は日本代表からジュニア選手までを支える一流コーチです。全校生徒を対象とした講演では、生徒たちのやる気を出させてくれるようなお言葉を沢山いただきました。生徒からも多くの質問が寄せられました。2年生は実技の体験も行い、スポーツで大切なことは体力だけではなく、いかに頭を使うか、指導者の話をしっかり聞いて受け入れることができるかなどを伝えていただきました。



マナー講座は1年生が体験しました。講師の江上先生は、筑波大客員教授をされており、以前は国際線・国内線の客室乗務員として勤務されていました。現在、大学や企業などで「おもてなしの心」をテーマに講演をされています。第一印象を高める5原則や、相手を傷つけない言葉がけ、「目→物→目」の受け渡しなど、おもてなしの心をもった人との接し方やあいさつの仕方について教えていただき、大変有意義な時間になりました。

西中生の活躍

バスケットボール部

第 69 回東京都中学校バスケットボール新人大会(12/2) 男子 第 3 位

野球部

第 23 回多摩武蔵杯野球大会 (10/28) ブロック予選 1 位

第 39 回石泉地区野球大会(11/3) 準優勝

ハンドメイド部

第 16 回創造ものづくりフェア in TOKYO(11/24) (東京都中学校技術・家庭科研究会主催)

あなたのためのおべんとうコンクール部門 優秀賞 池田彩喜、藤巻由紀、長田恵奈
(レポート審査に通過し、女子栄養大学で実施された競技審査に出場しました)

各種コンクール等の表彰

第 8 回こどもエコ・コンクール(10/21) (練馬区地球温暖化対策地域協議会主催)

中学生部門 優秀賞 2C 長谷川直人 作品タイトル「STOP 温暖化」

(こどもエコ・コンクール 100 選展が H31.1.18.~24、区役所 1 階アトリウムにて展示)

平成 30 年度「中学生の税についての作文」(12/4)

「東京納税貯蓄組合総連合会会長賞」 3D 後藤祥太

「練馬区議会議長賞」 3D 岡本りさ(「世界一幸せな国」H31.2.1.~14 練馬区役所 1 階展示)

「練馬西納税貯蓄組合連合会優秀賞」 3C 江口巧真

「練馬西納税貯蓄組合連合会会長賞」 3A 宇佐美梨緒、3F 柏崎直緒

平成 30 年度 中学生の「税の標語」(12/12)

優秀賞 2B 古田響子 「深めよう税を納める意味と意義」

佳作 2D 田中 睦 「消費税一人一人が国のため」

佳作 2D 永田塔真 「将来を自分で守る税知識」

第 12 回自分で作る朝ごはんコンクール (練馬区中学校教育研究会食育部主催)

銅賞 1A 鳥居奏十 (6つの食品群使用、見た目彩り良い、調理工程は簡単)

1C 高澤彩唯花 (工程工夫、日本らしい和の朝食)

奨励賞 1A 中村幸鈴、1B 茨木愛子、1B 土田夏鈴、1C 大場麟太郎、1D 五條理子、

1D 関 穂華、1E 岡本直己、1E 宮川琴音

(区内中学校から応募のあった 4695 作品から選ばれました)

世界都市農業サミットみんな de 農コンテスト(11/24)

アイデア(絵画)部門 東京あおば農業協同組合特別賞 3B 天田昂佑

第 17 回小学生中学生城の自由研究コンテスト

佳作 1B 柴田結人「潮流に守られた最強の海城 NOSHIMAcastle」

(応募合計 406 作品から選ばれ、H30.12.22~24 横浜市みなとみらいのパシフィコ横浜で開催
されるお城 EXPO 会場で特別展示されます)

平成 30 年度ジュニアリーダー養成講習会中級修了証授与(12/2)

3C 籠利響子、3D 新藤響紀、1A 松岡由莉 (以上 3 名は皆勤賞も受賞)

1B 保科宇里、1B 三浦リオ、2D 村上千夏